様式第１号（第２条関係）

※申請書の提出部数は**２部**です。提出していただいた書類１部については、許可書に添付してお返しいたします。

**記入例**

風致地区内行為許可申請書

○○年○○月○○日

　刈谷市長

申請者　住　　所　○○市○○町○丁目○番地

氏　　名　刈　谷　　太　郎

電　　話　○○○○－○○－○○○○

次のとおり、刈谷市風致地区内における建築等の規制に関する条例第３条第１項の規定により許可を受けたいので申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 風致地区名 | □亀城跡風致地区　　☑洲原風致地区公園緑地課で確認して下さい。 |
| 風致地区の区分 | □第１種　　□第２種　　☑第３種 |
| 行為の場所、地目及び面積 | 刈谷市○○町○丁目○番地田・畑・宅地・池沼・山林・その他　　　○○○．○○　㎡ |
| 行為の種類 | ☑建築物の建築その他工作物の建設□宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更□水面の埋立て又は干拓□木竹の伐採□土石の類の採取□建築物その他の工作物の色彩の変更□屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積 |
| 行為の目的 | 店舗併用住宅の新築 |
| 行為の期間 | 　　○○年○○月○○日から　　○○年○○月○○日まで |
| 工事施工者 | 住所　○○市○○町○丁目○番地 |
| 氏名　○○建設㈱　代表取締役　風致　花子　　（電話　○○○○－○○－○○○○　） |
| その他 |  |

備考　該当する□に☑印を記入すること。

様式第２号（第２条関係）

※変更申請書の提出部数は**２部**です。提出していただいた書類１部については、変更許可書に添付してお返しいたします。

**記入例**

風致地区内行為変更許可申請書

○○年○○月○○日

　刈谷市長

申請者　住　　所　○○市○○町○丁目○番地

氏　　名　刈　谷　　太　郎

電　　話　○○○○－○○－○○○○

次のとおり、刈谷市風致地区内における建築等の規制に関する条例第３条第１項の規定による変更の許可を受けたいので申請します。

許可書に記載してあります。

|  |  |
| --- | --- |
| 許可を受けた年月日及び番号 | 　　○○年○○月○○日　刈公緑第○○号 |
| 変更の理由 | 行為期間の延長のため |
| 変更の内容 | 変更前　○○年○○月○○日まで |
| 変更後　○○年○○月○○日まで |
| 行為の場所、地目及び面積 | 刈谷市○○町○丁目○番地田・畑・宅地・池沼・山林・その他　　　○○○．○○　㎡ |
| 行為の種類 | ☑建築物の建築その他工作物の建設□宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更□水面の埋立て又は干拓□木竹の伐採□土石の類の採取□建築物その他の工作物の色彩の変更□屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積 |
| その他 |  |

備考　該当する□に☑印を記入すること。

様式第３号（第２条、第９条、第１０条関係）

**記入例**

|  |
| --- |
| 建　築　物　概　要　書 |
| 敷地の現況 | 現況傾斜 | 有 ・ 無 | 隣地の地盤との関係 | 西 -1.5～-0.5北 -1.0南 +0.5～+1.5 |
| 敷地と道路との関係 | 高低差　＋０．５ｍ　　幅員　６．０ｍ |
| 既存建築物の種類とその面積 | なし（ある場合は、必要な書類を添付すること。） |
| 風致地区の区分〔建ぺい率〕 | 第１種〔20％〕(a) | 第２種〔30％〕(b) | 第３種〔40％〕(c) |
| 区分別敷地面積 | ０㎡ | ０㎡ | ２４７㎡ |
| 敷地の合計面積(A)＝(a)+(b)+(c) | ２４７㎡ |
| 敷地に建築可能な建築面積を敷地面積で除した数値((a)×0.2＋(b)×0.3＋(c)×0.4)÷(A) | ０．４※1種0.2、2種0.3、3種0.4 |
| 建築面積(B) | ７７㎡ | 建ぺい率(B)／(A) | 31.18％※小数点第3位を切り上げ |
| 建築物の高さ | ８．０２ｍ | 敷地の所有別 | 自己所有地・借地※借地の場合は、土地所有者の使用承諾書を添付 |
| 建築物から境界線までの距離 | 道路までの距離最短の距離を記入すること。 | ２．５ｍ |
| その他敷地までの距離 | １．６ｍ |
| 建築物の用途 | 専用住宅 | 屋根仕上材料及び色彩 | 日本瓦葺／黒 |
| 工事の種別 | 新築・改築・増築・移転 | 外部仕上材料及び色彩 | 防火サイディング／白 |
| 主要構造 | 木造・鉄骨造・鉄筋コンクリート造・コンクリートブロック造・その他（　　　　　） |
| その他 |  |

備考　工事の種別が改築の場合は、建築物の高さの欄に改築前の高さを併記すること。

注意：記入した項目については、添付書類にて確認しますので、添付書類のどこに上記の記載があるか解るようにしておいて下さい。

様式第４号（第２条、第９条、第１０条関係）

**記入例**

|  |
| --- |
| 工　作　物　概　要　書 |
| 敷地の現況 | 現況傾斜 | 有 ・ 無 | 隣地の地盤との関係 | 西 -1.5～-0.5北 -1.0南 +0.5～+1.5 |
| 敷地と道路との関係 | 高低差　＋０．５ｍ　　幅員　６．０ｍ |
| 敷地面積 | ２４７㎡ | 敷地の所有別 | 自己所有地・借地※借地の場合は、土地所有者の使用承諾書を添付 |
| 申　請　工　作　物 | 種類及び用途 | 擁壁、U字溝、フェンスの設置※高さ1.5m以下の工作物については、申請の必要はない。 |
| 規模 | 高さ | ３ｍ | 容量 | ㎥ | 面積 | ㎡ |
| 構造 | 主要部の材料 | ・コンクリート・軽量鉄骨 | 外部仕上材料 | 吹き付けタイル |
| 意匠 | 形状 |  | 外部仕上色彩 | 茶色 |
| 工事の種別 | 新築・改築・増築・移転灰色、黒、茶、緑等落ち着いた色を基調とし、光沢の少ないものとすること。 |
| その他 |  |

注意：記入した項目については、添付書類にて確認しますので、添付書類のどこに上記の記載があるか解るようにしておいて下さい。

様式第５号（第２条、第９条、第１０条関係）

**記入例**

|  |
| --- |
| 土　地　形　質　変　更　概　要　書 |
| 敷地の現況 | 現況傾斜 | 有 ・ 無 | 隣地の地盤との関係 | 西 -1.5～-0.5北 -1.0南 +0.5～+1.5 |
| 施行の目的 | 宅地の造成、駐車場設置 |
| 風致地区の区分〔緑地率〕 | 第１種〔50％〕(a) | 第２種〔40％〕(b) | 第３種〔30％〕(c) |
| 区分別敷地面積 | ０㎡ | ０㎡ | ２４７㎡ |
| 敷地の合計面積(A)＝(a)+(b)+(c) | ２４７㎡ |
| 敷地に必要な緑地率((a)×0.5＋(b)×0.4＋(c)×0.3)÷(A) | ３０％※1種50%、2種40%、3種30% |
| 木竹が良好に保全される土地の面積(ア) | ３５．０㎡ | 敷地の所有別 | 自己所有地・借地※借地の場合は、土地所有者の使用承諾書を添付 |
| 適切な植栽が行われる土地の面積(イ) | ４５．０㎡ | 緑地率((ア)＋(イ))／(A) | ３６％ |
| 有効な植栽等の本数及びその他の措置 | 高木（クスノキ）９本　　　低木（ツツジ）２１本その他（　芝生２０㎡　　　　　　　　　　　　　　）※高木1本（植栽時の高さが2.0m以上のもの）5㎡換算、低木3本（植栽時の高さが0.5㎡以上のもの）5㎡換算、草本類植栽面積×0.5㎡換算（第一種低層住居専用地域のみ）。また、植栽する樹種については、ご相談下さい。 |
| 木竹の処理方法 | クスノキ（樹齢約１０年）３本、樹高６ｍを伐採し、処理場へ運搬する。 |
| 土量及びその高さ | 切土 | ６０㎥１．０ｍ | 盛土 | ９０㎥１．５ｍ |
| 跡地の処理方法 | 植栽を行い風致の維持を図る。（別添植栽計画図のとおり。） |
| その他 |  |

備考１　有効な植栽等の本数及びその他の措置の欄において、その他の措置をする場合は、（　）内に当該措置の内容及び面積を記入すること。

　　２　木竹の処理方法の欄には、木竹の種類、高さ、本数及びその処理方法を記入すること。

注意：記入した項目については、添付書類にて確認しますので、添付書類のどこに上記の記載があるか解るようにしておいて下さい。

様式第６号（第２条、第９条、第１０条関係）

**記入例**

|  |
| --- |
| 水　面　の　埋　立　干　拓　概　要　書 |
| 行為地の現況 | 水深　　３．０ｍ | 隣地の地盤との関係 | 西 -1.5～-0.5北 -1.0南 +0.5～+1.5 |
| 行為の目的 | 水面の埋立て |
| 行為の面積 | １００㎡ | 敷地の所有別 | 自己所有地・借地※借地の場合は、土地所有者の使用承諾書を添付 |
| 施行方法 | 土砂を運び入れる |
| 木竹の有無及びその処理方法 | 有 ・ 無 | クスノキ（樹齢約１０年）３本、樹高６ｍを伐採し、処理場へ運搬する。 |
| 跡地の処理方法 | 植栽を行い風致の維持を図る。（別添植栽計画図のとおり。） |
| その他 |  |

備考　木竹の有無及びその処理方法の欄には、木竹の種類、樹齢、高さ、本数及びその処理方法を記入すること。

様式第７号（第２条、第９条、第１０条関係）

注意：記入した項目については、添付書類にて確認しますので、添付書類のどこに上記の記載があるか解るようにしておいて下さい。

**記入例**

|  |
| --- |
| 木　竹　伐　採　概　要　書 |
| 木竹の現況 | クスノキ2本（樹齢10年）、ケヤキ3本（樹齢15年）、アカマツ2本（樹齢20年）、ソメイヨシノ4本（樹齢25本）及び雑木数本が生えている。 |
| 伐採の目的 | 専用住宅の新築のため |
| 伐採の方法 | 皆　伐　・　択　伐 |
| 伐　採　木　竹 | 種類 | クスノキ、ケヤキ、アカマツ |
| 樹齢 | 10年～20年 |
| 高さ | 15～20m |
| 伐採量 | 約　　　　　　　　　６　本 | 約　　　　　　　　　５　㎥ |
| 跡地の処理方法 | 植栽を行い風致の維持を図る。（別添植栽計画図のとおり。） |
| その他 |  |

備考　木竹の現況の欄には、木竹の種類、樹齢、高さ、本数及び粗密度を記入すること。

注意：記入した項目については、添付書類にて確認しますので、添付書類のどこに上記の記載があるか解るようにしておいて下さい。

様式第８号（第２条、第９条、第１０条関係）

**記入例**

|  |
| --- |
| 土　石　の　類　採　取　概　要　書 |
| 土地の現況 | 現況傾斜 | 有 ・ 無 | 隣地の地盤との関係 | 西 -1.5～-0.5北 -1.0南 +0.5～+1.5 |
| 土質 | 砂質土 |
| 採取物件名 | 土砂 |
| 採取及び搬出方法 | 露天掘り　トラックで運搬 |
| 採取量 | １００㎥（個） |
| 木竹の有無及びその処理方法 | 有 ・ 無 | クスノキ（樹齢約１０年）３本、樹高６ｍを伐採し、処理場へ運搬する。 |
| 跡地の処理方法 | 植栽を行い風致の維持を図る。（別添植栽計画図のとおり。） |
| その他 |  |

備考　木竹の有無及びその処理方法の欄には、木竹の種類、樹齢、高さ、本数及びその処理方法を記入すること。

注意：記入した項目については、添付書類にて確認しますので、添付書類のどこに上記の記載があるか解るようにしておいて下さい。

様式第９号（第２条、第９条、第１０条関係）

**記入例**

※高さ1.5m以下の工作物については、申請の必要はありません。

|  |
| --- |
| 建築物その他の工作物色彩変更概要書 |
| 建築物その他の工作物の種類及び用途 | 種類 | 建築物 | 用途 | 専用住宅 |
| 変更理由 | 外壁改修のため |
| 変更箇所 | 外壁 |
| 変更前の色彩 | 白・屋根及び擁壁　灰色、黒、茶等落ち着いた色を基調とし、光沢の少ないものとすること。・門、塀及びフェンス（柵）等の工作物　灰色、黒、茶、緑等落ち着いた色を基調とし、光沢の少ないものとすること。 |
| 変更後の色彩 | ベージュ |
| 屋根仕上材料 |  |
| 外部仕上材料 | ペイント |
| その他 |  |

備考　変更箇所の欄には、屋根、外壁等の別を記入すること。

注意：記入した項目については、添付書類にて確認しますので、添付書類のどこに上記の記載があるか解るようにしておいて下さい。

様式第１０号（第２条、第９条、第１０条関係）

**記入例**

|  |
| --- |
| 土石、廃棄物又は再生資源の堆積概要書 |
| 堆積物の種類 | 土石・廃棄物・再生資源 | 堆積物の高さ | ２．０ｍ※4.0mを限度とする。 |
| 堆積物から境界線までの距離 | 公共用空地からの距離 | ３．５ｍ道路等 |
| その他の境界線までの距離 | ２．０ｍ後退距離の基準がある。 |
| 遮へい措置 | 公共用空地に面する部分 | 塀・植栽帯・その他（　　　　　　　） |
| その他の境界線に面する部分 | 塀・植栽帯・その他（　　　　　　　） |
| 塀の主要構造材料 | コンクリートブロック | 塀の高さ | ５．０ｍ |
| 塀の仕上材料 | 擬石模様 | 塀の色彩 | 灰色 |
| 植栽帯 | 高木　５　本　　　低木　９　本灰色、こげ茶又は薄茶色で周辺の風致と調和するものであること。 |
| 植栽帯の仕様 | アラカシ　樹齢８年　５本　樹高5m　　3m間隔タマツゲ　樹齢４年　９本　樹高1.5m　1m間隔 |
| その他 |  |

備考　植栽帯の仕様欄には、木竹の種類、樹齢、高さ、本数及び植栽間隔を記入すること。

注意：記入した項目については、添付書類にて確認しますので、添付書類のどこに上記の記載があるか解るようにしておいて下さい。

様式第１３号（第４条関係）

**記入例**

|  |
| --- |
| 風致地区内行為許可標識 |
| 許可年月日及び番号 | 　　○○年○○月○○日　刈公緑第○○号 |
| 許可を受けた者の住所及び氏名 | 住所　○○市○○町○丁目○番地 |
| 氏名　刈　谷　　太　郎 |
| 行為の種類 | 建築物の建築 |
| 行為の場所 | 刈谷市○○町○丁目○番地 |
| 行為の期間 | 　　○○年○○月○○日から　　○○年○○月○○日まで |

備考１　許可標識の大きさは、縦３０ｃｍ以上、横５０ｃｍ以上とする。

　　２　当該行為地の見やすい場所に設置すること。

様式第１４号（第５条関係）

※承継届の提出部数は１部です。

**記入例**

風致地区内行為承継届

○○年○○月○○日

　刈谷市長

届出者　住　　所　○○市○○町○丁目○番地

氏　　名　刈　谷　　二　郎

電　　話　○○○○－○○－○○○○

次のとおり、風致地区内の行為を承継しました。

|  |  |
| --- | --- |
| 許可年月日及び番号 | 　　○○年○○月○○日　刈公緑第○○号 |
| 許可を受けた者の住所及び氏名 | 住所　○○市○○町○丁目○番地 |
| 氏名　刈　谷　　太　郎 |
| 行為の場所、地目及び面積 | 刈谷市○○町○丁目○番地田・畑・宅地・池沼・山林・その他　　○○○．○○　㎡ |
| 行為の種類 | ☑建築物の建築その他工作物の建設□宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更□水面の埋立て又は干拓□木竹の伐採□土石の類の採取□建築物その他の工作物の色彩の変更□屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積 |
| 承継年月日 | 　　○○年○○月○○日 |
| 承継の理由 | 相続のため |
| その他 |  |

備考　該当する□に☑印を記入すること。

様式第１５号（第６条、第９条、第１０条関係）

**記入例**

風致地区内行為中止・廃止・完了届

※完了届等の提出部数は１部です。

○○年○○月○○日

　刈谷市長

届出者　住　　所　○○市○○町○丁目○番地

氏　　名　刈　谷　　太　郎

電　　話　○○○○－○○－○○○○

　　　　　　　　　　□中止

次のとおり、行為を　□廃止　しました。

　　　　　　　　　　☑完了

|  |  |
| --- | --- |
| 許可年月日及び番号 | 　　○○年○○月○○日　刈公緑第○○号 |
| 風致地区名 | ☑亀城跡風致地区　　□洲原風致地区 |
| 風致地区の区分 | □第１種　　□第２種　　☑第３種 |
| 行為の場所、地目及び面積 | 刈谷市○○町○丁目○番地田・畑・宅地・池沼・山林・その他　　○○○．○○　㎡ |
| 行為の種類 | ☑建築物の建築その他工作物の建設□宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更□水面の埋立て又は干拓□木竹の伐採□土石の類の採取□建築物その他の工作物の色彩の変更□屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積 |
| 中止・廃止・完了年月日 | 　　○○年○○月○○日 |
| その他 |  |

備考　該当する□に☑印を記入すること。

注意：当該届けが当該許可に係る行為の完了に係るものであるときは、当該行為後の風致地区の状況を写した写真（３方向以上）を貼付してください。

様式第１７号（第１０条関係）

※通知書の提出部数は**１部**です。

**記入例**

風致地区内行為通知書

○○年○○月○○日

　刈谷市長

通知者　住　　所　○○市○○町○丁目○番地

氏　　名　刈　谷　　太　郎

電　　話　○○○○－○○－○○○○

次のとおり、刈谷市風致地区内における建築等の規制に関する条例第７条の規定により通知します。

|  |  |
| --- | --- |
| 風致地区名 | ☑亀城跡風致地区　　□洲原風致地区 |
| 風致地区の区分 | □第１種　　□第２種　　☑第３種 |
| 行為の場所、地目及び面積 | 刈谷市○○町○丁目○番地田・畑・宅地・池沼・山林・その他　　○○○．○○　㎡ |
| 行為の種類 | ☑建築物の建築その他工作物の建設□宅地の造成、土地の開墾その他の土地の形質の変更□水面の埋立て又は干拓□木竹の伐採□土石の類の採取□建築物その他の工作物の色彩の変更□屋外における土石、廃棄物又は再生資源の堆積 |
| 行為の目的 | 条例第７条第１７号に該当する電柱の新設のため |
| 行為の期間 | 　　○○年○○月○○日から　　○○年○○月○○日まで |
| 工事施工者 | 住所　○○市○○町○丁目○番地 |
| 氏名　○○建設㈱　代表取締役　風致　花子　　（電話　○○○○－○○－○○○○　） |
| その他 |  |

備考　該当する□に☑印を記入すること。